

2026年7月9日

労働災害バーチャルリアリティー体験教育を実施しました

当社は7月9日（木）、一般社団法人日本造船協力事業者団体連合会様のご協力を得て、協力会社を含めた社員を対象に労働災害バーチャルリアリティー体験教育を実施しました。

社内では安全第一を掲げ日々業務に取り組んでおりますが、今回の講習会は造船現場での危険箇所や不安全行動がもたらす労働災害をVR空間でリアルに疑似体験し、災害の怖さを身をもって学ぶことで、危険予知・回避能力を高めることを目的に実施したもので、約90名が参加しました。

今回の講習会では、造船業における労働災害の現状や安全対策についての説明に続き、実際に参加者がVRゴーグルを装着した実技講習が行われました。また、VR体験のほかにも、防じんマスクや墜落静止用器具などを正しく使用するための「保護具の体験教育」も併せて実施しました。

今回の講習会はVRを使用した危険体感や保護具の適切な使用法を学ぶ貴重な経験となり、今後も継続的に講習会の開催を計画しております。

社内の安全意識をより一層高め、引き続き社内の全ての方が安心して働くことができる安全な職場環境づくりに努めてまいります。



以上